

平成26年度津久見市地域包括支援センター社協事業報告

津久見市地域包括支援センター社協は、高齢者の総合相談窓口として24時間365日いつでも相談できる体制の充実と、年々複雑化する相談内容に行政はもとより、様々な関係機関と連携しながら対応しているところです。

また、地域のみなさんが気軽に集まり、つながりづくり、元気づくりを進める場としてふれあいいきいきサロン事業の充実をはかりながら、それぞれの地域にあわせたサロン活動がおこなえるよう支援を引き続きおこないました。

地域ケア会議では、長寿支援課と連携しながら自立支援型のプラン作成に取り組み、認知症に関しても理解を深めていただくための広報活動や支援活動の一環として、介護者支援にも取り組みをおこないました。

1、介護予防事業

高齢者のみなさんが、住みなれた地域で、安心して生活ができるような支援と、要支援、要介護状態にならないよう予防や改善をおこないました。

1) 二次予防事業対象者事業

65歳以上の、介護状態になるおそれのある高齢者に、予防事業のサービス利用を促し、要介護状態（重度化）の予防、状態の改善をはかりました。

①二次予防強化事業への取り組み

27年度の制度改正へ向けて、さらに予防事業への取り組みを強化するために、長寿支援課と連携して取り組みました。

	平成25年	平成26年
ころばん教室	10名	5名
しゃんしゃん教室1クール	10名	6名
しゃんしゃん教室2クール	6名	13名
しゃんしゃん教室3クール	5名	6名
口腔予防教室	なし	7名



しゃんしゃん教室

2) 介護予防一般高齢者施策

65歳以上のすべての高齢者を対象に、介護予防の意義や知識の普及啓発を行い、介護予防に向けた地域づくりをおこないました。

①地域介護予防活動支援事業

ふれあいいきいきサロンのコーディネートを通じて、ニーズ把握をおこないました。また、サロンの実施内容や開催の方法を提案しながら支援をおこないました。

連絡会を通して、サロン活動への理解と必要性の周知と、日頃よりサロンの担当者の方たちの今後のはげみとなるようなお話と健康維持の為に「あいうべ体操」を講師の方から教えていただきました。



体操教室

「地域で暮らす高齢者活粋（イキイキ）ライフ応援事業」今年度3カ所のサロンに県の事業でサロンを開催しました。

- 11月17日 荒代サロン・・・理・美容組合
- 1月16日 刀自ヶ浦サロン・・・飲食業組合
- 1月28日 桜ヶ瀬サロン・・・佐伯市寿司組合



ホウ酸だんご作り

②介護予防普及啓発事業

広報紙たちばなやふれあいいきいきサロン等で介護予防の意識や知識の普及をおこないました。

理・美容組合の出張

- ・コミュニケーションマージャンへの取り組み
集いの場、つながりの場の提供、男性への呼びかけ、サロンの講師として人材の発掘をおこないました。
毎月第3火曜日に市民ふれあい交流センターで開催
開催回数・・・11回、
参加人数・・・延べ80名参加



コミュニケーションマージャン

2、包括的支援事業

1) 介護予防ケアマネジメント業務

住み慣れた地域で、要介護状態にならないよう支援をおこないました。

①介護予防事業プラン作成

二次予防事業対象者の測定をもとに、介護予防に取り組みました。

②介護予防給付プラン作成

要支援1、2の方の介護予防プランの作成、6ヶ月ごとに評価をおこない、自立支援にむけた介護計画支援をおこないました。

◇介護予防給付プラン作成状況（新規・継続）

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
4月	246(13)	227(8)	255(8)	260(7)	237(2)
5月	260(11)	247(10)	255(8)	262(9)	234(6)
6月	252(14)	263(12)	243(4)	267(9)	238(9)
7月	258(12)	239(5)	246(8)	267(5)	232(6)
8月	260(9)	245(10)	250(11)	254(3)	225(4)
9月	258(8)	246(8)	254(13)	252(7)	234(10)
10月	262(10)	242(5)	269(22)	254(4)	231(4)
11月	277(15)	258(19)	263(3)	256(6)	230(6)
12月	251(3)	235(10)	264(5)	250(5)	230(6)
1月	251(12)	293(6)	262(9)	244(5)	231(7)
2月	258(10)	259(4)	271(11)	251(10)	236(4)
3月	241(6)	256(9)	262(3)	247(11)	227(2)
合計	3,074(123)	3,010(106)	3,094(105)	3,064(85)	2,785(66)

※（ ）内の数字は新規作成件数

○ 委託・受託状況

「委託」・・・19事業所

(市 内) つくみかん、白梅荘、ニチケアセンター、万里、おあしす、喫茶去、

(臼杵市) コスモス介護支援センター、高橋ケアマネジメントオフィス、はる風

(佐伯市) 長良苑、そよ風

(大分市) はなその在宅サービスセンター、あい在宅サービスセンター、小野鶴養生院、豊友会
医療生協介護保険サービスセンター健生、L,L,C、ハートブリッジ、アイリスおおいた

(別府市) ひまわり

2) 総合相談窓口

介護保険サービスにとどまらず、どのような支援が必要か幅広く把握し、関係機関や制度の利用につなげていきました。

①24時間対応の相談窓口

窓口、訪問、電話相談、夜間休日は転送電話、

24時間365日きめ細やかな対応をおこないました。



相談内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
介護保険、その他の福祉サービス	211件	240件	367件	363件	279件
権利擁護（成年後見制度等）	15件	54件	22件	3件	16件
高齢者虐待	3件	4件	3件	3件	3件
苦情、法律	11件	0件	0件	0件	0件
その他	23件	0件	0件	13件	21件
合計	263件	298件	392件	382件	319件

- ②地域包括支援センター社協のPR活動
 - ・社協広報紙「たちばな」（年4回発行）
 - ・パンフレット、Tシャツの活用
 - ・介護の日のイベント開催



- ③地域における社会資源の活用等
 - ・既存の社会資源の活用
(看護師OBによるサロンでの血圧測定・年間8回)
 - ・改善への取り組み

3) 高齢者の権利擁護

安心して生活できるよう、権利擁護のため、必要な支援をおこないました。

①権利擁護事業

- ・成年後見制度の活用・促進
- ・高齢者虐待の防止と早期発見



※高齢者虐待の防止

高齢者虐待防止連絡協議会・・・年度中の開催はなし

虐待への対応や早期発見の為、関係機関との連携や情報交換をおこないます
連絡会の開催はなかったが、虐待が疑われる相談に関しては長寿支援課、福祉事務所と連携しながら対応をおこないました。



※消費者被害の防止

訪問販売等における消費者被害を未然に防止するため、情報収集や関係機関に必要な情報提供をおこないました。

②認知症に関する正しい理解の促進

認知症を正しく理解していただき、認知症になっても住み慣れた地域でくらしていただける地域づくりをすすめました。

※認知症サポーター養成講座の開催

認知症についての知識を深め、認知症を理解していただく取り組みをしました。

認知症サポーター養成講座開催状況

日付	対象者	参加者	会場
4月20日	あけぼの会	11	ふれあい交流センター
5月7日	青江東サロン	42	青江区公民館
7月17日	千怒の杜	21	千怒の杜施設内
8月30日	入船みつば会	39	入船公民館
10月24日	白梅荘ホームヘルパー	23	ヘルパーステーション白梅荘
11月11日	介護の日行事参加者	26	ふれあい交流センター
11月21日	オレンジ	13	オレンジ施設内
1月19日	津久見市役所	50	市役所大会議室
1月30日	津久見小学校6年生(2組除く)	48	津久見小学校音楽室
2月2日	青江西サロン	28	青江区公民館
2月9日	グリーンコープ	16	グリーンコープ会議室
2月16日	グリーンコープ	14	グリーンコープ会議室
2月24日	赤崎サロン 2回目	12	赤崎公民館
2月25日	商工会青年部	19	商工会議所会議室
2月26日	津久見小学校6年生(2組のみ)	23	津久見小学校教室
2月27日	喫茶去津久見	26	喫茶去施設内
3月18日	グリーンコープ	22	デイサービス内

津久見小学校6年生



商工会青年部

開催回数・・・17回 延べ参加人数・・・433人

実施内容・・・認知症の対応等に関するDVDの上映・寸劇・病状、予防についての話し。

③認知症家族への支援

- ・介護者のつどいの開催・・・毎月1回第2水曜日10:00～
市民ふれあい交流センターにて
- ・介護の日のイベント開催・・・認知症サポーター養成講座開催
福祉用具の展示、介護食の試食、配布

介護の日



4) 包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、関係機関の連携や協力体制を整備。介護支援専門員に対する支援をおこないました。

① 地域包括ケア会議の運営

各事業所、施設より委員を選出、居宅・訪問・通所・施設の4部会にアドバイザーを加えて構成し、事例検討やテーマにそって全体会、代表者会、研修会を開催しました。

※地域包括ケア会議開催状況（代表者会、各部会、研修会）

全体会議・・・5/29、3/19（2回）

代表者会・・・10/9（1回）

各部会・・・居宅、訪問、通所、施設
（7, 9, 11, 1月）



包括ケア会議・全大会

研修会



セブンミール見守り活動

1/13 「セブンミール見守り活動について」

講師 セブンイレブンジャパン

北九州事務所総務担当

後藤 大輔氏



2/1 「口腔チェック、アセスメントについて」

講師 大分県歯科衛生士会

松村 絹代氏

口腔講座



② 地域ケア会議への取り組み

平成25年度より地域ケア会議開始

隔週開催。1事例30分程度で検討。

自立支援型の支援計画になっているか、理学療法・作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士の3職種による専門性の高い助言等により、より自立にむけた計画作成をおこないました。



地域ケア会議

③ ケアマネジャーへの支援

※地域包括ケース担当者会議

ケースカンファレンスを2か月に1回（偶数月）開催し、各関係機関との連携や情報交換の場を提供しました。（担当者会議の招集、支援）

※介護支援専門員連絡会への支援

会場提供や研修会の開催、講師斡旋等の支援をおこない、地域の介護支援専門員の資質の向上に関する支援をおこないました。

※困難ケースへの同行訪問、支援

居宅介護支援事業所の介護支援専門員からの支援困難事例に関して、関係者や関係事業所と連携し、必要に応じて同行、見守り対応等の支援をおこないました。

